

2009年8月20日

農学における情報利用ゼミナール

登録者および受講希望者各位

東京大学大学院農学生命科学研究科
農学における情報利用研究フォーラム
グループ長 大政謙次

食の流通現場見学会について

「農学における情報利用ゼミナール演習」として、輸入農産物（バナナ・パイナップル）および青果物卸売市場に関する現場見学会を実施します。ゼミナール登録者は、9月3日までにアグリコクーン事務局宛に出欠の予定をお知らせください。

なお、受講者は9月8日6:50に東神奈川駅（JR横浜線）改札前に集合してください。早朝からの見学会となりますので、体調管理には十分気をつけてください。

記

日時： 2009年9月8日（火曜日）

場所： フレッシュ・デルモンテ・ジャパン 横浜倉庫（<http://www.freshdelmonte.co.jp/>）
横浜市中央卸売市場 金港青果株式会社（<http://www.kinkoh-fresh.co.jp/>）

スケジュール：

6:50	東神奈川駅（JR横浜線）改札前集合
7:00 - 8:00	横浜市中心卸売市場見学（金港青果株式会社）
8:00 - 8:30	卸売市場の概要説明およびディスカッション （金港青果株式会社 担当者）
8:30 - 9:00	朝食および移動（フレッシュ・デルモンテ倉庫へ）
9:00 - 10:30	フレッシュ・デルモンテ 見学
10:30 - 11:00	ディスカッション・総括
11:00	現地解散

以上

参考：東大前から東神奈川まで経路

5:45 東大前 → 6:05 溜池山王（乗換：銀座線） → 6:13 新橋（乗換：京浜東北線） → 6:44 東神奈川到着

農学における情報利用ゼミナール

科目番号: 12134
授業科目名: 農学における情報利用ゼミナール
担当教員: 大政謙次（生物・環境工学専攻教授）
溝口勝（情報学環教授/農学国際専攻）
学期・単位: 夏・1

○学修目標：

農学分野で情報通信技術（ICT）を積極的に導入している現場を見学することにより、大学（農学系研究科）として取り組むべき研究課題を掘り起こす。

○授業の方法・内容：

生産・流通・加工・消費の現場を選定し、現地見学会を実施する。現場で働く人々と大学院生との対話を通して、現場の抱えている行政的・技術的問題を整理する。

○授業計画：

夏休みに現場見学会を実施する。現場見学会の日程（時期と内容）は6月中に掲示する予定である。このほか、具体的な事例に触れるため、随時、勉強会等を行なう。

○成績評価基準：

現場見学会および勉強会への出席、それに関連するレポート提出に基づいて成績評価を行う。

参考資料：

1. アグリコターン「農学における情報利用研究フォーラムグループ」TOP ページ
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/fg5/top.html>
2. 「食の流通現場見学会」 報告
<http://www.agc.a.u-tokyo.ac.jp/info/080805-6.html>
3. 「食の流通現場見学会」学生レポート
<http://www.iai.ga.a.u-tokyo.ac.jp/mizo/lecture/agc-info/>